

質 問 書

2022年11月17日

「(案件名)タンザニア国リスクベースアプローチに基づいた税務調査能力向上プロジェクト」

(公示日:2022年11月9日/調達管理番号:22a00672)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	企画競争説明書 P4、第 1 章 5. (4)競争参加資格要件の確認	プロポーザル提出者は事前に競争参加資格確認申請書の提出をすと理解しているが、評価対象業務従事者が補強の場合は当該人の競争参加資格確認についてはどのような確認をとるのか。例えば評価対象業務従事者が 18 日の申請締め切り以降プロポーザル提出時までに確定するとすると 18 日の申請に当該人の参加資格確認書類は提出されないことになる。	プロポーザル作成ガイドライン別添資料 12. の 1. の(4)に記載しましたとおり、業務従事者にかかる資格確認は、プロポーザルに含まれる業務従事者の履歴書等をもって確認します。詳細は当該ガイドラインをご確認ください。
2	企画競争説明書 P6、第 1 章 9. (1)1)業務管理体制及び若手育成加点	業務管理グループを形成する場合、副業務主任者は他の評価対象従事分野を兼務できるか。その場合の評価点は副業務主任者分+評価対象従事分野分となるか。	副業務主任者が他の「評価対象分野」を担当する場合、業務管理グループ内では、「業務主任者等としての経験」のみが評価され、それ以外の項目の配点は、業務主任者の評価項目に加算されます。他方において、副業務主任者が担当する「評価対象分野」では、当該専門分野の業務従事者として、副業務主任者がそのまま評価されます。詳細は、プロポーザル作成ガイドライン別添資料3の3. の(3)を参照ください。
3	企画競争説明書 P14、第 2 章第 6 条(3)指標の目標数値の設定	「初回 Joint Coordination Committee(JCC)時(プロジェクト開始後 6 ヶ月)」と記載されているが配布資料 RD における PO では 2023 年の 2	ご理解の通り、初回 JCC はプロジェクト開始後 6 カ月の実施でお願いいたします。ただし、プロジェクト開始直後に決定する必要がある事項(実

		月に JCC の印がある。プロジェクト開始後 6 ヶ月ということによいか。	施体制のワーキンググループヘッド等)について協議するため、プロジェクト開始後早々に関係者とのキックオフミーティング等を実施することを検討頂きたく存じます。
4	企画競争説明書 P33、第 3 章 1. (3)1) 評価対象業務従事者の経歴及び業務従事者の予定人月数	評価対象業務従事者の専門分野を一つの分野で 2 名配置することを提案は可能か。可能な場合は評価点数は各人二分の一となるのか(二名分で1名の配点)。	一つの分野に 2 名配置することは可能です。その場合は、1 名の業務従事者として、2 名の方の配置計画、兼務する他の専門分野等を踏まえ、総合的に評価いたしますので、必ずしもそれぞれの配点が 1/2 とはなりません。

以上